

東京から（上越新幹線）越後湯沢で乗換
長野から（飯山線）十日町で乗換
直江津から（ほくほく線）で直通

松代駅に集合
ほくほく線普通停車

注意）特急はくたか号は停車しません。
11:30～12:25に到着する普通列車を
松代駅の改札口でお迎えします。
皆様のご予定をお知らせ下さい。

2014秋
簪女文化体験ツアー

一日目の見どころ

- *1 越後津有アトトリエンナーレとまつだい農舞台「里山食堂」
全国に先駆けて始まった【アート・の村起こし】で、世界中から参加のアーティストの作品が一杯です。
室内が水色の【里山食堂】で、地元食材を生かした創作料理は、マクロビ・ベジタリアンにも好評。
- *2 美人林と森の学校「キョロロ」
細身のブナが密生する美人林。土壌を踏み固めないようにそっと歩いて、森の音を聞いてください。
森の学校【キョロロ】には、楽しい展示とミュージアムショップがあります。（入館は別途自由）
- *3 大棟山美術博物館（造り酒屋で庄屋だった村山家旧宅と庭園を公開）
作家の坂口安吾（1906-1955）は、叔母と姉が嫁いだ松之山の村山家を度々訪れました。
『黒谷村』『不連続殺人事件』『逃げたい心』などの作品は、松之山が舞台になっています。
- *4 日本三大薬湯の松之山温泉と温泉街
薬効の高い天然温泉。鷹の湯ほか七ヶ所に源泉があり、泉質はナトリウム・カルシウム塩化物泉。
越後と信濃の山あいであり、昔から湯治客も多く、小正月の奇祭【婿投げ、すみ塗り】が有名です。



夕食後、月岡祐紀子さんによる簪女唄演奏会。その後は、記録映像を鑑賞しながら、簪女さんを支えてきた市川信夫会長ほか、会のメンバーや地元の皆さんと歓談します。（自由参加）

二日目の見どころ

- *5 曹洞宗鶏足山「洞泉寺」（現在は十日町、旧東頸城郡松代町室野）
洞泉寺は、40年前に撮影されたNHK新日本紀行「簪女の道」に登場する大きな寺です。ここで、杉本家の簪女さんが巡業中にお世話になった室野の「山平旅館」さんから、思い出を聞きます。
- *6 杉坪薬師と眼病
昔から越後は目を患うものが多く、医者に見放されると、杉坪の薬師様にお参りしたといえます。
六歳で失明した杉本キクイさんのお母さんも薬師様を頼りました。眼病快癒祈願の絵馬があります。
- *7 米岡のはさ木風景
越後平野の風物詩【はさ木】の立ち並ぶ米岡から戸野目、稲田の雁木を通り、城下町高田に入ります。
- *8 斎藤真一と簪女「池田敏章コレクション」
総合博物館に所蔵された【池田コレクション】作品を特別に鑑賞して、作品解説を聞く予定です。
- *9 料亭 宇喜世（国の登録有形文化財）で会席ランチ
江戸時代に日本海の魚介類を一手に仕切っていた田端町で、【宇喜世】は豪華絢爛の料亭建築。
朱塗りの欄干、茅葺きの北門、木彫りの彫刻と水車小屋部材など、見所が一杯です。
- *10 高田の雁木町家
写真は国登録有形文化財【麻屋高野】の吹き抜け
雁木は日本海側の豪雪地にみられた屋根付きの歩行路です。各地でその姿は消えています。越後高田には、今も総延長約16kmの雁木通りがあり、雪国の生活の知恵、助け合いの心の象徴として、生き続けています。雪国の町家は明かり取りのために、家の中央に大きな吹き抜けがあり、高窓から採光しています。細長い家の中に豪雪地域ならではの工夫が随所に見られます。



「麻屋高野」を斎藤真一と簪女【ひと間の美術館】として整備するために、ご支援（募金）をお願いしています。

延長のご相談

秋の三連休ですので、延長滞在をご希望される場合は、お早めにご相談ください。

高田または直江津駅
東京方面乗継時刻

高田駅	直江津駅	越後湯沢乗継	東京駅
15:47発→	はくたか17号16:02→		18:20着
16:46発→	はくたか19号17:01→		19:20着
17:36発→	はくたか21号18:03→		20:12着

■お問い合わせ・申し込み

NPO法人 高田簪女の文化を保存・発信する会
〒943-0832 新潟県上越市本町七丁目3-22
電話:025-522-3400 FAX:025-522-3143
URL <http://www.takadagoze.info/>

■主催 高田の文化遺産継承実行委員会

■企画 ゆう・えんLLC
〒110-0003 東京都台東区根岸5-19-10-405
TEL&FAX 03-5824-5009 URL <http://yuen-net.com>

■運営 (有)ワイトラベルサービス
〒999-3422 上越市吉川区国田51 TEL&FAX 025-548-2902
総合旅行業務取扱管理者 横田 力 新潟県知事登録旅行業第3-278

*)この体験企画は、高田簪女の文化を保存・発信する会の会員、及びそのご紹介者向けに、先着25名様としております。詳細につきましては、左記までお問い合わせください。天候や交通状況により、やむを得ず変更になる場合は、ご了承ください。また、モニターとしてアンケートをお願いいたします。

文化庁

平成26年度 文化遺産を活かした地域活性化事業